

!!! 戯曲講座受けたら、 マキノノゾミに なっていた件について

2024年5月に上演するマキノノゾミ演出の公演に先駆けて、
戯曲の魅力を感じられるワークショップを開催します。
数多くの戯曲賞受賞歴を持ち、舞台を中心に全国で活躍するマキノ氏の
戯曲創作メソッドや演劇の魅力に触れてみませんか？
戯曲創作が初めての方も大歓迎!

【講師】

マキノノゾミ

ご応募お待ちしております。



Message

「戯曲」というと難しく聞こえますが、ようするに演劇の台本のことです。

戯曲の書き方や、読み方（解釈）について考えるということは、

実は「そもそも面白いってどういうこと？」という、かなり抜本的な問いを考えることなのですね。

人はふだん、あまりそういうことを考えないでしょう？

「面白いものは面白いんだよ。それでいいじゃねえか、以上!」という感じで。

でも「面白さの構造や仕組み」を考えることは、それはそれでけっこう面白いことなんです。

そんなお話をしたいと思います。

2024.3.16 Sat 14:00-17:00/ 受付開始 13:45~

【会場】 岡山芸術創造劇場 ハレノワ内



岡山芸術創造劇場
ハレノワ

参加者募集



日時

2024.3.16 Sat

14:00-17:00/ 受付開始 13:45~

場所

岡山芸術創造劇場 ハレノワ内

〒700-0822 岡山県岡山市北区表町 3 丁目 11 番 50 号



【講師】マキノノゾミ

静岡県出身。劇作家・脚本家・演出家。
同志社大学文学部卒業。
劇団 M.O.P. (1984 ~ 2010) 主宰。日本劇作家協会会員、現在は評議員。
主な受賞として、97年『東京原子核クラブ』で読売文学賞、01年『赤シャツ』(作)『黒いハンカチーフ』(作・演出)で紀伊國屋演劇賞個人賞、新国立劇場『怒濤』(演出)で読売演劇大賞優秀演出家賞・作品賞、『高き彼物』(作)で鶴屋南北戯曲賞、08年『殿様と私』(作)で読売演劇大賞作品賞、11年『ローマの休日』(脚本・演出)で菊田一夫演劇賞、22年『昭和虞美人草』(作)で芸術選奨文部科学大臣賞、同年秋、紫綬褒章など。最近の主な舞台作品に青年座『わが兄の弟〜贋作アントン・チェーホフ傳〜』(17/ 作)、『魔界転生』(18/ 脚本)、グループる・ばる公演『蜜柑とユウウツ〜茨木のり子異聞〜』(18/ 演出)、文学座『昭和虞美人草』(21/ 作)、わらび座『北斎マンガ』(21/ 作・演出)、吹田メイシアター『12 人の怒れる男』(21/ 演出)、Makino Play『モンローによろしく』(22/ 作・演出)など。



JR岡山駅からのアクセス【JR岡山駅より路面電車】
東 山 行▶「西大寺町・ハレノワまえ」下車 徒歩約5分
清輝橋行▶「大雲寺前」下車 徒歩約5分
●ご来場にあたって お客様用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



定員 20名 ※応募者多数の場合は抽選

対象 高校生以上 (戯曲創作経験不問)

参加料 1,000 円

申込方法

以下の項目を記入し、FAXまたはメール・郵送にてご応募ください。

右記のQRコードからオンラインでの申込も可能です。

申込締切 2024年3月6日(水)必着



岡山芸術創造劇場ハレノワでは、舞台芸術の魅力を広く知って頂くためにワークショップを開催しています。演劇・ダンスの劇作家・演出家・役者・振付家など、各分野で活躍しているアーティストが、舞台芸術の魅力・楽しさを岡山に伝えます。

ふりがな	年齢	歳	性別	職業 / 学校名
氏名				
TEL	※当日連絡の取れる番号をご記入ください			メール
〒	住所			
応募動機	※戯曲創作・演劇経験のある方は、内容をご記入ください。			戯曲創作経験の有無 あり / なし
ご記入頂いた個人情報は、(公財)岡山文化芸術創造が責任を持って管理いたします。また、本ワークショップの案内以外には使用しません。 ※参加可否については、締切後にメールまたはお電話にて3月12日(火)にご連絡いたします。 workshop@okayama-pat.jpからのメールを受け取れるように設定してください。 ※会場の詳細は参加通知にてお知らせいたします。				

申込・お問合せ先

岡山芸術創造劇場 ハレノワ「戯曲講座」係

〒700-0822 岡山県岡山市北区表町 3 丁目 11 番 50 号

TEL: 086-201-8014 FAX: 086-201-8004

E-mail: workshop@okayama-pat.jp

主催: 公益財団法人 岡山文化芸術創造 共催: 岡山市
企画・制作: 岡山芸術創造劇場

